



# またかた

よろこび多いまちづくり

# 社協だより

vol.14

平成22年  
2月1日号

## 第5回 喜多方市社会福祉大会

と き

平成22年 **2/25** 木

9:30～ 式典

- ・地域福祉功労者表彰
- ・ボランティア活動の作文発表

10:45～ 記念講演

ところ

喜多方市総合福祉センター  
多目的ホール

演 題

「自分らしく生きる1秒の重さ」

### 講演内容

山形県出身で日本テレビのアナウンサーとして活躍された石川さんは、7年間、仕事を継続しながら仙台市に住む母のもとに新幹線で通い介護をされました。そんな中、一秒の積み重ねが私たちの一生であり、人生です。その時間を悔いなく、豊かに実りあるものにするため、そして一度きりの人生を自分らしく生きるために、自分自身に目を向けることの大切さを多くの事例を含めてお話しします。



講師 石川牧子氏

(日テレイベント取締役/日テレ学院学院長)

この大会は、社会福祉関係者をはじめ広く市民の皆様が一堂に会し「ふれあいと喜び多いまちづくり」を推進していくことを誓い、あわせて社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し感謝の意を表するため開催します。

### ● おもな内容 ●

- 赤い羽根共同募金  
結果報告…………… 2
- ふれあい福祉協議会…………… 3
- ふれあいだより…………… 4
- 社協からの掲示板…………… 6

社会福祉大会は市民の方どなたでも参加できます。お誘い合わせの上、ご参加下さい。

◆主 催/喜多方市・喜多方市社会福祉協議会

◆問合せ/喜多方市社会福祉協議会(喜多方市総合福祉センター内)

☎0241-23-3231

平成21年度



# 赤い羽根共同募金 結果報告

「地域の福祉、みんなで参加」のスローガンのもと、10月1日から12月31日までの3ヶ月間、全国一斉に共同募金運動を実施致しました。市民の皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

## 御礼

皆様、ご健勝で新しい年をお迎えのこと、心からお喜び申し上げます。

平成二十一年度の赤い羽根共同募金運動は、「地域の福祉、みんなで参加」の統一スローガンのもと、十月から三ヶ月間全国一斉に展開されました。

その結果、厳しい経済不況の中での募金活動でしたが、皆様方の善意と思いやりに支えられて、今回も一般募金では目標額を上回ることができ、また明るいお正月を迎えるための歳末たすけあい募金でも、多大な善意が寄せられました。

これもひとえに市民皆様方の温かいご協力の賜と心から感謝申し上げます。

この寄せられました募金は、全額を福島県共同募金会へ送金いたしました。今後、県共同募金会配分委員会の審議を経て、社会福祉の増進のため県内の各福祉施設や福祉団体、在宅福祉活動の充実などに配分されることになっております。

また、歳末たすけあいに寄せられました温かい義援金は、在宅の寝たきり高齢者、母子・父子世帯、その他援助を必要としている世帯の皆様へ、それぞれご慰問お見舞い申し上げます。ご報告いたします。

この運動を展開するにあたり、行政区長会、民生児童委員協議会をはじめ、様々な形でご協力いただきました関係団体の皆様に、あらためて御礼申し上げます。

私どもは、今後とも助け合いの輪を広げみんなが明るくいいきいきと毎日が暮らせるよう、その環境づくりに努力していく所存でございますので、これからも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成二十二年二月

共同募金会喜多方市支会長 白井 英男  
喜多方市社会福祉協議会長 武藤 顯夫

## 平成21年度 赤い羽根共同募金実績額(歳末を除く)の内訳

単位:円

単位:円

実施地区	行政区数	実績額
喜多方地区	121	2,584,405
熱塩加納地区	31	450,000
塩川地区	67	2,280,800
山都地区	35	639,300
高郷地区	21	312,500
合計	275	6,267,005

官公庁・事業所等職域	件数	実績額
喜多方地区	2	202,930
熱塩加納地区	2	43,237
塩川地区	2	51,337
山都地区	10	78,018
高郷地区	2	33,775
合計	18	409,297

実施地区	件数	実績額
喜多方地区	649	1,792,555
熱塩加納地区	16	47,000
塩川地区	14	84,000
山都地区	62	177,500
合計	741	2,101,055

実施地区	実施箇所数	実績額
喜多方地区	5	116,731
合計	5	116,731

小学校・中学校・高校等	協力校数	実績額
喜多方地区	14	102,214
熱塩加納地区	1	5,331
山都地区	4	14,288
合計	19	121,833

実施地区	件数	実績額
喜多方地区	5	111,181
熱塩加納地区	5	5,671
塩川地区	1	5,063
山都地区	4	4,161
合計	15	126,076

<b>総合計</b>	<b>9,141,997</b>
------------	------------------

## 平成21年度 歳末たすけあい募金の寄託状況

単位:円

区分	地区名	内訳	金額
地区別内訳	喜多方地区	行政区121地区・法人6件・個人6件・職域2件・学校・街頭1件・その他	2,246,584
	熱塩加納地区	行政区31地区・その他1件	498,000
	塩川地区	行政区67地区・法人65件・個人16件・職域2件・その他	1,407,879
	山都地区	行政区35地区・その他	700,833
	高郷地区	行政区21地区・職域・その他	402,129
総合計		喜多方市全地区の合計	5,255,425

# 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりを目指して

～各地区にふれあい福祉協議会が設立される～

喜多方市社会福祉協議会が合併して四年目となり、組織基盤も強化され事業運営も円滑に進んでいることから、昨年、地域福祉の一層の充実を図るため、旧市町村単位の地域福祉懇談会を開催しました。



懇談会の中で、住民主体の福祉のまちづくりを推進するためには、福祉団体等の連携が必要であるとの共通認識にたち、各地区において社会福祉協議会と福祉団体等の代表者による、組織づくりのための準備会を立ち上げ、役割や今後の取り組みについて協議検討がなされました。

この結果、設立の合意がなされ、昨年の十月、「ふれあい福祉協議会」が各地区に設立されました。

## 活動の目的

喜多方市の福祉の現状と課題を把握し、その解決方策の検討や市民が主体となる小地域福祉活動による福祉のまちづくりの実現を図ることを目的とします。

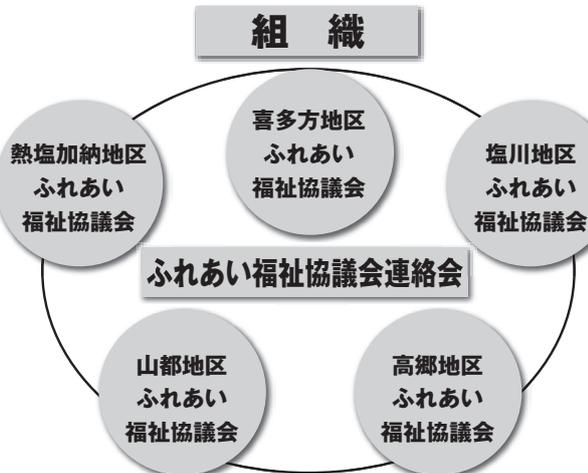
## 各地区ふれあい福祉協議会役員

○喜多方地区	会長 五十嵐 智
副会長 井上 一	副会長 田中 詢
副会長 大澤 昭一	副会長 遠藤 正雄
○熱塩加納地区	会長 遠藤 正雄
副会長 遠藤 昭一	副会長 遠藤 正雄
○塩川地区	会長 小野 武久
副会長 吉田 好市	副会長 鈴木 藤綱
○山都地区	会長 阿部 裕
副会長 高橋 三郎	副会長 田代 一郎
○高郷地区	会長 小林 喜代春
副会長 佐藤 囀雄	副会長 齋藤 忠一
副会長 以上敬称略	

## 今後の取組み

地区ごとに高齢者、障がい者、子育て世代の皆様を対象にアンケート調査を実施し、市民の方々の地域や福祉に対する考え、活動状況などをとりまとめ、高齢者・子育て・障がい者・地域環境・防犯防災・地域活動の項目ごとに課題を整理する予定です。その後、ふれあい福祉協議会を中心に、福祉のまちづくりのため、より一層の小地域福祉活動の展開を図って参ります。

## ふれあい福祉協議会連絡会の設立



各地区にふれあい福祉協議会が設立されたことから、昨年の十二月に五地区合同の役員会が開催されました。その中で、それぞれの協議会の連携を強化するためには、連絡会の設置が必要であることから、参加者全員同意のもと、ふれあい福祉協議会連絡会が設立されました。

この連絡会は、各地区のふれあい福祉協議会の連絡調整を行うとともに、地区活動の支援を目的としており、会長には喜多方地区の五十嵐智氏が選任されました。



## 愛くるしい笑顔のプレゼント 喜多方地区

中央デイサービスセンターには、今年もたくさんのかわいいサンタがやって来ました。12月9日の岩月幼稚園児は、「フレッシュプリキュア！」等の歌や踊りを、11日には第二幼稚園児が「ちょうのフラメンコ」や「よさこい」を、17日の豊川幼稚園児は「侍戦隊シンケンジャー」や「白虎隊」をそれぞれ披露してくれました。こどもたちからの元気なプレゼントに、利用者の皆さんの表情は笑顔であふれていました。

## 災害に備えて

### 避難訓練実施 熱塩加納地区

12月2日、熱塩加納支所で夢の森の調理場からの火災発生を想定して、避難訓練を実施しました。

夢の森デイサービスセンターの職員は、利用者の皆さんを速やかに誘導し避難しました。訓練終了後、消防署の方から講評をいただき、利用者が見守る中、職員による消火訓練・煙体験を実施しました。

日頃からの防災意識の大切さを考えさせられた訓練でした。



## 塩川・柴城・上窪 3地区サロン合同研修 エルムホームへ友愛訪問 塩川地区



12月2日、3地区サロン合同研修を実施しました。午前中は認知症対応の仕方を理解する「認知症サポーター養成講座」を受講し、午後は会津短大真鍋久教授の健康長寿の講話を聴講しました。



12月21日、塩川町赤十字奉仕団、塩川地区サロンの皆さんが施設内の清掃活動を行って来ました。

また、友愛訪問活動として入所されている皆さんへクリスマスプレゼントをお渡ししながら交流を深めました。



## 『正月飾りづくり』～老人クラブ活動～ 山都地区

12月10日、山都地区老人クラブ連合会の女性部会で、正月を前に、正月用の玄関飾りを作成しました。

女性部会では、毎年会員手作りの正月飾りをたくさん用意し、一人暮らしの高齢会員の皆さまにお配りして大変喜ばれています。

会員の皆さんは、普段やらない不慣れな作業も皆で助け合いながら、手を休める暇もなく取り組みました。3時間程で35本の正月飾りが完成し、この後、各地区の婦人部長さんたちは、正月飾りをそれぞれ手に抱えてプレゼントに向かいました。

## かたくり荘からメリークリスマス 高郷地区

12月18日に降った大雪で、あっという間に一面銀世界となったデイサービスセンターかたくり荘では、12月21日から25日までの5日間、季節の行事としてクリスマス会が開かれ、今年もデイルームには大きなツリーが飾られました。

クラッカーでお祝った後、サンタクロースに扮した職員が登場し、利用者様お一人ずつにクリスマスプレゼントをお渡ししました。また、昼食はクリスマスメニューとして、いつもに増して色とりどりの食事とクリスマスケーキが出され、クリスマス気分を味わったひとときでした。



# 生活福祉資金のご案内

10月1日から制度内容が変更になりました!

福島県社会福祉協議会では、他の貸付制度が利用できない、低所得世帯や障がい者世帯などの経済自立と生活の安定を目指し、生活福祉資金貸付事業を行っています。

## 利用対象者世帯

### 1. 低所得世帯

○市民税非課税世帯または1ヶ月の世帯収入が生活保護法に基づく生活扶助基準額の1.7倍程度

### 2. 障がい者世帯

- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けた方が属する世帯
- 障害者自立支援法によるサービスを利用している方の属する世帯で世帯収入が生活保護法に基づく生活扶助基準額の2倍以下

### 3. 高齢者世帯

○65歳以上の高齢者の属する世帯で1ヶ月の世帯収入が生活保護法に基づく生活扶助基準額の2倍以下

※資金種類別に貸付世帯が異なります。また、生活保護法に基づく生活扶助基準額は、世帯ごとに異なります。詳しくはお問い合わせ下さい。

## 資金の種類

### 1. 総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に貸付ける資金

- 生活支援費（生活再建までの間に必要な生活費用）
- 住宅入居費（敷金賃貸契約を結ぶために必要な費用）
- 一時生活再建費（生活を再建するために一時的に必要なかつ日常生活費で賄うことが困難である費用）

### 2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要なであると見込まれる費用に対し貸付ける資金

### 3. 緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難な場合に貸付ける資金（貸付要件が限られます）

### 4. 教育支援資金

低所得世帯に対し、入学に必要な経費または就学後に必要な経費を貸付ける資金

### 5. 不動産担保型生活資金

低所得の高齢者世帯に対し、不動産を担保として貸付ける資金

※貸付限度額、貸付期間、償還期間などは資金の種類によって異なります。

## 連帯保証人

原則として、福島県内に居住する65歳以下の方1名が必要となります。（緊急小口資金、教育支援資金等を除く）ただし、連帯保証人をたてない場合でも貸付をうけることができます。詳しくはお問い合わせ下さい。

## 貸付けに対する利率

原則として無利子です。ただし、連帯保証人をたてない場合など利子が発生することもあります。

## 民生委員等の相談支援

この資金は生活の安定や建て直しを図ることを目的としていることから、民生委員や関係機関等の相談・支援を受けていただきます。

申込みや詳細については喜多方市社会福祉協議会本所・各支所へお問い合わせ下さい！（電話番号は裏表紙をご覧ください。）



## 喜多方市地域包括支援センターです！

介護疲れからのストレス、介護の仕方がわからない、一人暮らしへの不安などなど・・・さまざまな悩みを抱えている方の相談窓口となって、誰もが住みなれたまちで安心して暮らすことができる地域づくりを目指して活動しています。

市民のみなさんがより身近なところで相談できるように「コープあいづひがし店」さん、「コープあいづプラザ店」さんの一角をお借りして出前による相談「街かど相談室」を開設しています。

お気軽にご相談下さい。

- ◇開設日 コープあいづプラザ店 毎月第1・3火曜日  
コープあいづひがし店 毎月第2・4火曜日
- ◇開設時間 いずれも13:30~14:30



介護の悩み、ストレス、ひとり暮らしの不安など  
街かど相談室  
お気軽にご相談ください。

# 社協からの掲示板です!

## 社会福祉協議会

- 本所 TEL 0241-23-3231 FAX 0241-23-3296
- 熱塩加納支所 TEL 0241-36-3112 FAX 0241-36-2776
- 塩川支所 TEL 0241-27-3948 FAX 0241-27-3948
- 山都支所 TEL 0241-38-3100 FAX 0241-38-3137
- 高郷支所 TEL 0241-44-7111 FAX 0241-44-7112

### アルミ缶・プルタブは大事な資源です

「集めて 車いすに！」

プルタブを集めたけれどどこに届けばいいのかわからない方や、これから取り組もうとされている方は、集まったら社会福祉協議会にご持参下さい。集まった資源は回収業者に買い取ってもらい、車いす購入費用に使用します。



#### 集め方

スチール缶のプルタブは取り外して下さい。  
アルミ缶は中を水洗いしプルタブを切り離さずそのままついで下さい。

### ペットボトルキャップで ワクチン購入のお手伝い!

子どもたちにワクチンを、地球に優しく

ペットボトルのキャップを回収して発展途上国の子どもたちにワクチン購入費用を支援するとともに、CO2(二酸化炭素)を削減する活動が実施されています。社会福祉協議会では、この活動に賛同しペットボトルのキャップを回収しています。皆様のご協力をお願いします。



## 喜多方市高齢者生産活動センター 平成22年度新会員募集!

- 募集期間 平成22年3月1日～3月31日
- 会員資格 市内在住 おおむね60歳以上の方
- 募集グループ及び活動内容

- ☆陶芸グループ(週2回、1班火・木曜日、2班水・金曜日)  
陶芸品の制作販売をしています。
- ☆手芸グループ(毎週火曜日)  
籐・編み物・パッチワークなどを制作販売しています。
- ☆押し花絵グループ(月2回程度 金曜日)  
押し花で葉や額絵を制作販売しています。
- ☆織物グループ(毎週木曜日)  
卓上織り機を利用し手織物を制作販売しています。
- ☆園芸グループ(毎週火・木曜日)  
温室・圃場を利用した花木を栽培販売しています。



- ☆きんたけ菌茸グループ(春・秋40日程度 随時)  
原木で椎茸を栽培、加工販売しています。
- ☆わら工芸グループ(11・12月を中心に50日程度 随時) 菅を刈り、しめ縄を制作販売しています。

#### ■募集人員及び会員会費

各グループごとに異なりますので、お問い合わせ下さい。

#### ■申し込み先

喜多方市高齢者生産活動センター  
岩月町宮津字火付沢3567-1 ☎0241-24-2297

## 陶芸教室開講のご案内

<世界で一つだけの作品を作ってみませんか>

社会福祉協議会塩川支所・山都支所では、平成22年度陶芸教室受講生を募集します。  
“つくる楽しさ”“ながめる感動”“つかう喜び”  
を体験しましょう

- 募集期間 平成22年2月1日～3月31日
- 開催期間 平成22年4月下旬～11月中旬
- 会員資格 市内在住でおおむね55歳以上の方
- 問い合わせ、申し込み先  
社会福祉協議会 塩川支所・山都支所



## 「不要となった入れ歯」のリサイクル!! 貴重な金属に新たなひかりを

不要となった部分入れ歯がご家庭で眠っていませんか。部分入れ歯には貴重な金属が使われています。リサイクルして新しい活躍の場を与えましょう。金属の販売収益金をユニセフを通じて恵まれない子どもたちの支援事業に活用されます。社会福祉協議会では、入れ歯の回収をしています。皆様のご協力をお願いします。







# わたしの街のボランティアさん

ふきおぎ

## ボランティア「吹萩福寿会」(高郷町)

吹萩福寿会は、高郷町吹萩地区老人クラブ会員の有志で構成されている友愛訪問ボランティアグループです。会員の中でも特に踊りが得意な方やパフォーマンスが好きの方など、サービス精神旺盛な方々が揃っており、とても元気なボランティアさんです。

はじめは、地区老人クラブの行事などで余興として行うために結成されましたが、会員の皆さんにも好評で「自分の地区だけで踊っている

のはもったいない！」という思いからデイサービスセンターでの友愛訪問活動へつながりました。

デイサービスセンターの敬老会では毎年出演をお願いしている常連ボランティアさんで、懐かしい歌謡曲や、みんなが知っている童謡に合わせた踊りを披露してくださり、手拍子や笑い声、拍手が賑やかに聞こえてきます。

「みんなに喜んでもらって私たちも元気になる。」踊り終えた後、スッキリとした顔で語る吹萩福寿会の皆さん、これからもますます元気にがんばってくださいね。



## ほのぼの ニュース

1月13日、あの日は吹雪いて一寸先も見えないような天候でした。

そんな中、会議で出掛けた職員が高郷町で道に迷い吹き溜まりに乗り上げて動けなくなっているところを、通りかかった地域の方が、携帯電話で応援を呼び5人がかりで助けてくださいました。私たち社協の職員は、地域の皆様に支えられ仕事をしているんだとつくづく感じた1日でした。

あの雪の中、救出してくださったあたたかい気持ちと地域の方々の連携に感謝でいっぱいです。

本当にありがとうございました。

(社協本所職員)

## 車輜配置のお知らせ



車両出発式の様子

喜多方市社会福祉協議会では、見守り・訪問活動や災害等による緊急時の対応用として福島県共同募金配分事業により新しい車両を配置しました。また、日本赤十字社福島県支部高郷分区では、日赤東支部の補助により新しい救護車を更新しました。

地域福祉活動の一層の充実のため有効に活用させていただきます。

※社協だよりの作成経費の一部として共同募金配分金及び会員会費を使用させていただいております。